

藤沢市指定重要文化財等修理等補助金を活用した修理等事業

1. 藤沢市指定重要文化財（史跡）「大庭の舟地藏伝承地」の覆屋修理

（実施内容）柱の交換・銅板キャップの交換

（事業費）174,900 円

（補助額）58,300 円

（実施前）

・ 全景



・ 柱部

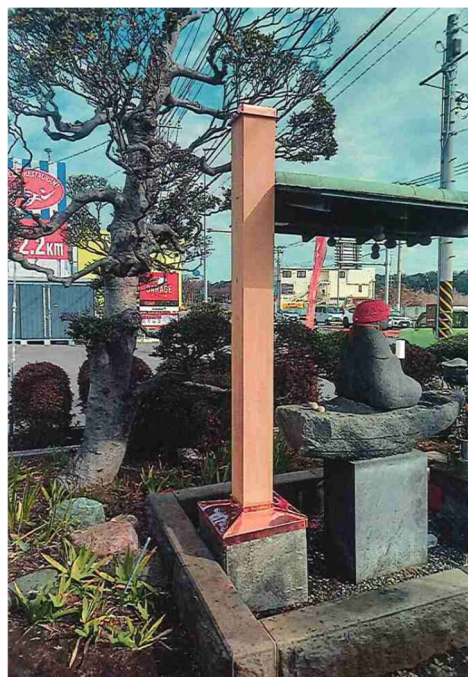


（実施後）

・ 全景



・ 柱部



藤沢市指定重要文化財等修理等補助金を活用した修理等事業

2. 藤沢市指定重要文化財（建造物）「青銅鳥居」の錆等の除去

（実施内容）左右の柱及び貫部の鉄製針金による錆の除去

（処置方法）鉄錆をスパチュラ、ブラシ、スチールウールを使用し除去。

スパチュラとアセトンを含ませたウエスでガムとセロハンテープを除去。

鉄錆および付着物の除去後に、鳥居全体を水と刷毛で洗浄。

（事業費）1,104,620 円

（補助額）368,206 円

（実施前）

・ 鳥居正面



・ 鳥居背面



・ 右柱正面
下部



・ 右柱背面
下部



(実施後)

・鳥居正面



・右柱正面下部



・鳥居背面



・右柱背面下部



地域文化財総合活用推進事業(地域伝統行事・民俗芸能等継承振興事業)を活用した修理事業

(対象) 地域に古くから継承されている地域固有の文化遺産

(対象事業) 用具等整備事業

(補助額) 補助対象経費(上限1,000万円)の85%

(対象者) 保存会等によって構成される実行委員会

「藤沢市郷土芸能等保存継承実行委員会」

※藤沢市指定重要文化財の郷土芸能等の保存会13団体で構成

1. 令和4年度補正予算事業(総事業費850万円が採択)

(1) 江の島天王祭保存会(獅子頭の修理)

総事業費 968,000円

交付額 800,000円

(2) 辻堂諏訪神社人形山車保存連合会(山車・人形の修理)

総事業費 3,971,000円

交付額 3,263,200円

(3) 鶴沼皇大神宮人形山車連合保存会(山車・人形の修理)

総事業費 4,208,097円

交付額 3,380,000円

(4) 藤沢とび職組合連合会木遣保存会(半纏の新調)

総事業費 1,345,300円

交付額 1,056,800円

2. 令和6年度予算事業(総事業費655万1000円の採択決定)

(1) 辻堂諏訪神社人形山車保存連合会(山車・人形の修理)

(予定) 総事業費 11,154,000円

交付額 6,350,000円

(2) 藤沢とび職組合連合会木遣保存会(帯の新調)

(予定) 総事業費 308,000円

交付額 20,100円

**令和6年度文化財保存事業費を活用した国登録有形文化財(建造物)「齋藤家住宅
長屋門」の修理事業について**

(補助事業名) 令和6年度国宝重要文化財等保存・活用事業費補助金(登録有形文化財建造物保存修理事業)

(補助対象) 設計監理費の50%

(対象文化財) 国登録有形文化財(建造物)「齋藤家住宅 長屋門」(非公開)
所在地: 本鵜沼5丁目

(補助事業の目的及び内容)

簡易調査(令和3年5月実施)により倒壊の恐れがあるとの指摘を受け、周辺地域への安全対策を目的とし、床・内壁回りの解体・補強、柱・土台回りの補修工事のための設計監理を行うもの。

(事業費) 7,838,000円
(総事業費 27,238,000円)

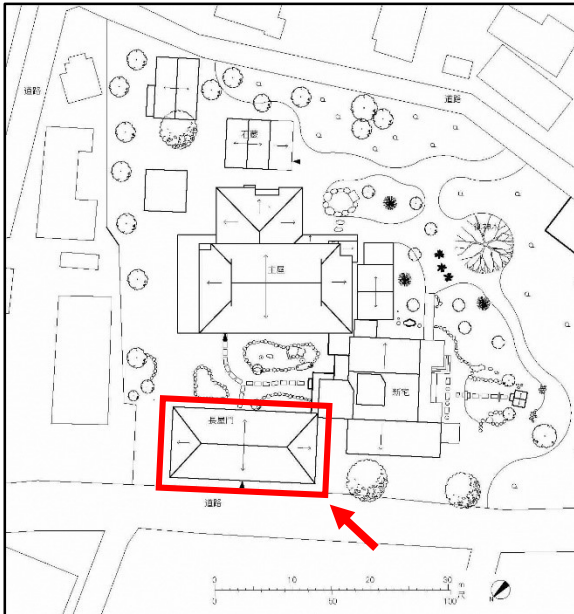
(交付額) 国) 3,919,000円
県) 1,306,000円
合計) 5,225,000円

(スケジュール)

工事着手は秋頃の予定(令和7年3月末までに完了)

「齋藤家住宅 長屋門」の現状について

明治 23 年（1890）建築、大正 12 年（1923）の関東大震災により半壊し、震災後に応急的な修繕で復旧を行った。その後も昭和初期にかけて増改築があったが、大規模修繕を行った記録はなく、建造物全体に老朽化が進んでいる。



齋藤家住宅 配置図



長屋門 全景
（配置図矢印箇所から撮影）

齋藤家住宅長屋門は、正面にあたる南面を道路に面して建つ。令和 3 年 5 月実施の簡易調査の結果、長屋門の柱が前面の道路にかけて最大で 3.7 度の傾斜が計測され、倒壊の恐れがあると判断された。また、木材の腐食や蟻害も多く確認された。



長屋門 門口内部の傾き



長屋門 門口内部の土台
（延べ石の劣化と木材の腐食部に蟻害）

長屋門の面する道路は、建物の大きさに対して幅が狭く、また近隣する公立小学校の通学路として利用されており、早急な安全対策が必要と判断される。